令和７年第２回西予市議会臨時会厚生常任委員会会議録

１．開催日時　令和７年５月１６日
１．開催場所　西予市議会第２委員会室
１．開　　会　令和７年５月１６日
　　午後　　２時０４分
１．閉　　会　令和７年５月１６日
　　午後　　２時１５分
１．出　席　委　員
　委員長　　酒井　宇之吉
　副委員長　源　　正樹
　委員　　大森　揚子
　委員　　加藤　美香
　委員　　竹﨑　幸仁
　委員　　井関　陽一
１．欠　席　委　員
　な　し
１．出席説明員
　な　し
１．出席議会事務局職員
　書記　　脇本　美登利
１．会議に付した事件
　厚生常任委員会委員長の互選について
　厚生常任委員会副委員長の互選について
１．会　議　の　経　過　　別紙のとおり

開会　午後２時04分

○議会事務局　脇本

本委員会は、委員長が決まるまでの間、西予市議会委員会条例第 10 条第２項の規定により、出席委員の中で年長の委員が委員長の職務を行うこととなっております。

出席委員の中で酒井委員が年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。

○酒井臨時委員長

ただいまから厚生常任委員会を開催いたします。

今回は、委員の中から、正副委員長を互選する必要がございます。委員長が決まるまでの間、西予市議会委員会条例第 10 条第２項の規定に基づき、年長委員である私が進行させていただきます。

委員長の互選方法はいかがいたしましょうか。指名推選でよろしいでしょうか。皆さんにお諮りをいたします。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○酒井臨時委員長

異議なしでございますか。

異議なしということで、どなたか推薦者ございませんか。

○源委員

前回まで酒井臨時委員長が副委員長を務められておりましたので、これまでのこともありますし、酒井臨時委員長が適任であると思います。

○加藤委員

井関委員が議長もやられていたので、いいのではないかと思います。

○酒井臨時委員長

２名でましたけれども、どういたしましょうか。井関委員はどうですか。前議長やってすぐにということもあるんですが、多分特別委員会の設置の委員長の世界もまた出てくると思いますんで、どうかなと思いながら考えておりましたが、どうしましょう。

私も実を言いましたら、厚生常任委員会の委員長というのは、もう厚生畑ばっかしずっとやらしていただいてますので、いろんな流れは分かってるつもりでございますが、やはりまとめの世界に入ってきておりますので、やらせていただいたらと私は思っております。ただ皆さんの意見がありましたらそれに従わないわけではございません。指名推選になって引き受ける形で、よろしいですか。私は引き受けてもいいという発言をしました。

○井関委員

お譲りします。休ませてもらったら。

○大森委員

私は２年目でして厚生常任委員会でも勉強させてもらいたいと思ってるんですが、どちらも私から見ると本当にベテランの委員さんで、勉強もされてて、去年１年酒井委員とも一緒にやらせていただいて、いろいろ教えてもらいましたし、井関委員のほうは議長としての采配を振るわれて、それを見ておりまして、すばらしいなと思っておりました。ここで私も意思表示をさせていただきます。本当にどちらもすばらしいので、どちらということはないんですが、ぜひ今回は去年１年間発言権がないというか議長でね、自分の御意見を言うことも余りない立場でしたので、ぜひ委員長としてもこれから、ぜひ頑張っていただきたいなと思います。

○源委員

誤解があるといけないので、先ほどありましたとおり委員会条例第９条で正副委員長互選、別に議長副議長と違って投票ではありません。

先ほど臨時委員長の酒井委員のほうは受けてもいいよということで発言あったと思います。井関委員のほうは、今回は休ませてくれと先ほどあったんで、もうそれを踏まえて議論にならないと。先ほどの投票と申し上げましたのは割れた場合の話なんで、それをちょっと留意いただきたいと思います。投票で決めるわけではありません。互選です。

○酒井臨時委員長

今の結果は、推薦された方が、私は引き受けてもいいですよと言いました。そして井関委員は、今回遠慮させてもらったらいいですよという話がありましたんで、皆さんの御賛同がありましたら、私のほうで今回やらせていただいたと思いますが、いかがでしょう。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○酒井臨時委員長

それでは、皆さんそういうことでよろしいですか。それでは私が今回の１年間、厚生常任委員長をさせていただきます。皆さんの御協力を持ちまして、やらせていただきますが、私の場合はもう年齢も 80 歳近くなってますんで、皆さんの御協力がないと、やっぱり体力的に大変だと思っておりますので、皆さんの御協力を賜りたいと思いま

す。

そして社会福祉に対する市民の考え方も、非常に見方が変わりつつあります。特に西予市の場合は、病院の問題が今後どのように地域医療に反映するかという問題もございます。前回副委員長として地域医療を、ほとんど公立病院にターゲットを絞られた形で進められました。私自身は個人的には地域医療というのは開業医、そして地域、特に三瓶なんかは、公立病院を対象にするんじゃなしに、個人病院の対象でほとんどがやっておりますので、地域医療というものをしっかりと、公立病院にターゲット占めるんじゃなくて半分半分でやってると考えておりますので、その辺りも含めて、視点を広く考えていくような、厚生常任委員会の地域医療に対する目線を見つけたいと、このように思いますので、御協力を賜りたいと思います。

○酒井委員長

それでは引き続き、副委員長の互選に入ります。副委員長の互選の方法はいかがしましょうか。指名推選でよろしいでしょうか。

○源委員

委員長のほうが指名されたらいいんじゃないかと思います。

○酒井委員長

私のほうで指名させてもらってよろしいですか。加藤委員さんよろしくお願いします。

○加藤委員

できません。

○酒井委員長

今までで、委員長が指名して引受けなかった事例っていいますのは、議会だよりのときはありましたが、今までそういう前例はないんですけれども、それでも拒否されますか。

○加藤委員

今委員長が高齢でやられるっていうんであれば、若い源委員にやっていただいたらいいのではないかと思います。サポートするためにも、若い方がいいのではないかと思います。

○酒井委員長

指名推選ということを、皆承諾していただいた後での指名ですから、それを拒否されるということでしたら、拒否の理由をおっしゃっていただきたいと思いますが。

○加藤委員

今言った内容でございます。今委員長が高齢で、最後一生懸命やりますみたいな御発言をなさったので、私も酒井委員長とそんなに年が変わらないので、若い源委員がやっていただくのが、私はいいと思います。サポートするためにもということです。

○酒井委員長

それでは指名推選ということではなしに、そしたら指名した方に指名推薦をしていただくようにしますが、それでよろしいですか。それでは、加藤委員推薦してください。

○加藤委員

源委員がいいと思います。

○酒井委員長

源委員よろしいですか。

それではそうさせていただきます。源委員を副委員長という意見がありましたので、副委員長とすることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ声あり）

○酒井委員長

異議なしと認めます。よって、源委員が副委員長となりました。

源副委員長、御挨拶お願いします。

○源副委員長

あいさつをする。

○源副委員長

審議がすべて終了し、閉会を告げる。

閉会　午後２時15分

西予市議会委員会条例第30条第１項の規定によりここに署名する。

西予市議会厚生常任委員長　酒井　宇之吉